



コロナ検定チェックシート



1. マスクの着用・手洗いの徹底

マスクの着用

- 来客者・従業員にマスク着用を徹底し、着用していない人に対して、必ず声かけを実施している。
- マスクを持っていない人、忘れた人に対して、無料配布等を実施している。

手洗いの徹底

- 正しい手洗い方法についてのポスターを貼っている。
- 消毒備品を各所に設置し、来客者・従業員に手洗いや手指消毒の徹底を周知している。
- オフィスの入口に感染症対策啓蒙のためのポスターや貼り紙を設置している。



2. ソーシャルディスタンス（できるだけ2m以上の距離を保つ）

- 隣の人との距離を1m～2m以上保てるオフィスレイアウトにし、対面接触が想定される場所には遮蔽物（飛沫防止パーテーションなど）を設置している。
- 会話をする際には真正面を避け、最低1mの距離を保ちマスクを着用するように呼びかけている。
- 休憩スペース・食堂では、座席数を減らすなどソーシャルディスタンスが保てるレイアウトにしている。

3. 3つの密（密閉、密集、密接）を避けて行動

密閉 換気の悪い密閉空間の改善

- 職場の建物の窓が開く場合、1時間に2回程度、窓を開け換気している。
- 電車等の公共交通機関の利用する場合には、積極的に窓開けに協力するよう従業員に周知している。
- 対面の打合せを行う際には密閉空間とならないよう、会議室のドアを開けるなど換気を徹底している。



密集 多くの人が密集しない工夫

- 在宅勤務・テレワーク・ローテーション勤務を推奨し、状況に合わせて柔軟に運用している。
- 時差出勤・自転車通勤・自家用車通勤などの活用を推奨している。
- 会議や商談はテレビ会議、オンライン会議中心とし、人が集まる会議をなるべく避けるようにしている。

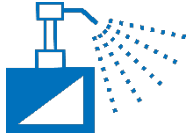
密接 近距離の密接を避ける工夫

- 従業員の休憩室や食堂は常に換気を行い、対面での食事や会話を避けるよう徹底している。
- 対面に座る席などには、遮蔽物（飛沫防止パーテーションなど）の設置をしている。
- 一度に多くの人が同じスペースに集まらないよう、休憩時間をずらすなどの工夫をしている。



4. 接触感染の防止・消毒

- 電話やパソコンなどオフィス機器については、複数人での共有をできる限り回避するようにしている。
- やむなく機器を共有する場合は、使用後の消毒を義務化している。
- 休憩スペースで共有する物品（テーブル、椅子など）は使用後の消毒を義務付けている。
- 食堂に使い捨て手袋を設置し、トング・ポット等の接触感染防止に努めている。
- 来客用の飲み物は使い捨てのコップに入れる、もしくは、ペットボトルの提供としている。
- 持ち運び用の除菌グッズ（除菌アルコール、除菌シート）を社員に付与している。



5. ゴミの廃棄・トイレ清掃

ゴミの廃棄

- 使用済みマスクや唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉した上で廃棄している。
- マスクや手袋を着用した上でゴミを回収し、作業後は石鹸と流水での手洗いを徹底している。

トイレ清掃

- トイレの蓋を閉めて汚物を流すように指導を徹底し、手順をトイレに掲示している。
- ハンドドライヤーを禁止しペーパータオルを設置するか、個人用タオルの使用を促進している。
- トイレからオフィスに戻る導線にアルコール除菌を設置している。



6. 利用者・従業員の体調管理

- 従業員に対し、オフィス入室前の体温測定を義務化している。
- 非接触温度計・サーモグラフィーなどにより、発熱者の入室を避ける取り組みを行っている。
- 従業員と来客者の氏名・体温を記録し、万一感染者が発生しても接触者を特定できるようにしている。
- 体調不良の従業員に休養を促し、勤務中に体調不良になった従業員は速やかに帰宅させている。
- 従業員の長時間労働を避けるなど、疲労が蓄積しないように配慮している。
- 感染予防のために十分な栄養摂取、睡眠時間確保を従業員全員に促している。



7. 風邪症状が出た場合

- 風邪症状等が出た場合は、「出勤しない・させない」というルールがある。
- 「新型コロナウイルス感染症についての相談の目安」や最寄りの「帰国者・接触者相談センター」を全員に発信している。

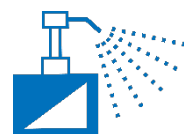
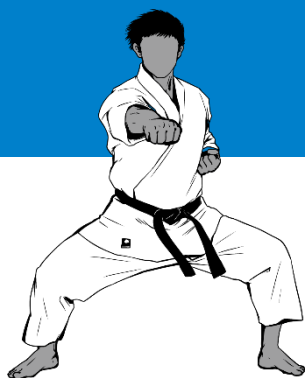
8. 新型コロナウイルスの陽性者や濃厚接触者が出た場合の対応

- 陽性者や濃厚接触者が出た際の社内の対応手順・マニュアルがある。
- 職場の消毒等が必要になった場合の対応について事前に検討を行っている。
- 必要な相談を受け付けてくれる「保健所」、「帰国者・接触者相談センター」を確認してある。

9. 感染防止に対する社内意識の向上

- 新型コロナウイルスに関する記事や情報を毎日収集して、最新情報を社内に発信している。
- 家族や友人、周りの人にも対策を啓蒙するように呼びかけている。

ここまで徹底していたらコロナ対策黒帯…？ プラスαコロナ対策



- マスク無料配布を行っており、従業員の家族にも無料でマスクを提供している。
- 除菌タイムを設けるなど、除菌が習慣化されるような仕組みを取り入れている。
- 外勤社員に対して、電車・バスの利用を避け、タクシーや自家用車の使用を推奨している。
- 公共交通機関を避けるための費用サポートをしている。
- エレベーターの乗車人数制限を設け、社員にはエレベーターよりも階段の使用を推奨している。



CAUTION



こちらのチェックリストを全て実施すれば、ウイルスからの感染を完全に防ぐことができることを保証するわけではありません。厚生労働省・経済産業省のHPを毎週チェックし、自社の状況に合わせた感染防止策をたていただき、実施ください。皆さまと、感染防止と経済活性化の両輪を回していくことができれば幸いです。ご意見は以下までお問い合わせください。

アイグッズ株式会社 コロナ対策チーム
info@i-goods.co.jp / 03-6381-7477